

## 2015原水禁長崎世界大会

8月7日から9日の日程で行われた原水禁世界大会に、奄美中央病院から2名（3階 政瑠美さん、4階 豊かおりさん）、北大島区組合員1名（長浜支部 政敦子さん）の合計3名が参加しました。初日7日は開会総会、夜は参加者の交流会が行われました。参加している二人から感想が届いています。『今回原水爆禁止世界大会に参加し、被爆体験者がどれだけの苦悩を背負って今現在も生活しているのかを知り、心苦しい気持ちになりました。現在の政治の在り方に（集団自衛権可決案）憤りを感じました。今回の大会で約3000人の参加があり、海外からの参加も多く全員が戦争反対をモットーに様々な活動をされている事も知ることが出来ました。』 豊 かおり



夜の交流会  
千羽鶴を持って  
元気に出発



二日目 第2分科会  
核兵器全面禁止のために  
全国の運動の交流



原爆によって家族、兄弟を失った人、親友を失った人、身体に深い傷を負い健康と生活を奪われた人、言葉で言い表すことのできない程の悲しみ、苦しみを味わってる方々の体験談を聞いて、原爆、戦争の恐ろしさを知り戦争は他人事ではないんだと感じました。私たちももっと戦争について学び、政治にも目を向け平和を訴えていくべきだと実感しました。 政瑠美